

## 北海道エアポートパス管理システムにおける個人情報の誤表示について（お詫び）

北海道エアポート株式会社(以下、「弊社」)が新千歳空港で運用する北海道エアポートパス管理システム(以下、「システム\*1」)の不具合により、個人情報の誤表示が発生いたしました。

なお、本事象の判明後、速やかに当該システムの運用を停止する措置を講じております。

本事象による影響を調査したところ、個人情報の悪用などの事態は確認されておりませんが、関係者の皆様にはご迷惑とご心配をお掛けしますことを、深くお詫び申し上げます。

\*1 事業者様からの立入申請や車両利用の申請及び承認/カード発行などを行うシステム(ベンダー: TOPPANエッジ株式会社)

### ■概要

発生日	本年3月31日(URL公開日) ※システム運用開始4月1日
発覚日	本年4月11日(システム利用者様からの連絡で不具合判明⇒アクセス遮断)
事案	個人情報の誤表示
概要	通常、申請事業者様が確認可能なデータは当該事業者自身のデータです。 しかし、特定の条件下*2で当該システムに登録している事業者様が他の事業者様の情報を閲覧可能な状態となっていました。 *2 当該事象は「立入承認申請の新規申請を行い、弊社から差し戻しを受け、再申請または取下げを行った場合のみ」発生

### ■影響範囲

- ・当該システムは登録された事業者\*3のみ閲覧可能であり、一般の方からはアクセスできません。
- ・閲覧可能な個人情報は「氏名、事業者名」で16,322名様分であり、24事業者様が当該情報を閲覧可能となっております。
- ・さらに、詳細情報(カナ氏名、生年月日、所属部署、住所、顔写真等)が閲覧可能となっており、24事業者様のうち2事業者様が本来閲覧権限のない2名様分(各1名様)を閲覧しました。
- ・詳細情報を閲覧した2事業者様には個別にヒアリングを行い、悪意のある閲覧や当該個人データの保存・流出などはされていないことを確認しております。
- ・「氏名、事業者名」を閲覧可能であった事業者様についても、個別にヒアリングを行い、悪意のある閲覧や当該個人データの保存・流出などはされていないことを確認しております。

\*3 全158事業者(システム利用登録者323人)

### ■原因

- ・システム更新(2025年3月末)の際のテスト項目漏れによるものです。

### ■二次被害

- ・現時点では、個人情報の悪用などの事実は確認されておりません。

弊社は本件を真摯に受け止め、今後のシステム更新にあたりましてはベンダーと事前のテスト確認やチェック体制などの厳格化に取り組み、再発防止に万全を期してまいります。

<本件に関するお問合せ>

- 北海道エアポートパス管理システムに関するお問合せ

新千歳空港事業所 空港運用部 0123-46-5116

- 個人情報の取り扱いに関するお問合せ

総務・人事部 総務課 0123-46-2990 (代表)